



須坂市立常盤中学校だより

平成 25 年

11 月 1 日 (金)

碧 空

第 14 号

「ときめき中年 ときチュー やればできる、きみもなれる」第 3 弾
ウエディングプランナー 熊谷 麻里子 さん 10 月 30 日(水) 放送



FM ぜんこうじパーソナリティー宮島陽子さん、須坂市長 三木正夫さんに続き、今回はウエディングプランナーの熊谷麻里子さんの DVD を見ました。

熊谷さんは、特定の会場に属さないフリーウエディングプランナーとして、「レストランウエディング」「リゾートウエディング」等、数多くの結婚式をプロデュースしています。また、式場コンサルティング、花嫁レッスン講師、専門学校講師としても活躍中です。

新郎新婦はもちろん、家族もゲストも携わるスタッフも、たくさんの笑顔のために、いろいろな角度からブライダルの仕事をしています。

熊谷さんは、「可能性はたくさんあります。選択をしなければならぬ人生も待っていません。自分の目標や夢に到達するチャンスやタイミングは人それぞれなので焦らず、中学生の今は一つ一つ目の前のことを楽しんだり、丁寧に過ごしたりすることが大切。自分の可能性にふたをすることなく、失敗を恐れず自分を信じて、何事にもチャレンジしてがんばってください。いつか皆さんの結婚式をお手伝いできることを待っています」とメッセージを送っていただきました。

熊谷麻里子さん(ウエディングプランナー)の話を聞いた感想より

人の喜ぶ顔が見たい仕事に就きたいという考えは、とても素晴らしいと思いました。私も、将来は人の役に立てたり、喜んでもらったりするような仕事をしたいと思いました。

生まれ変わってもウエディングプランナーと言う仕事をしたいぐらい、やりたい仕事があるのは、とてもいいと思いました。

(1 年女子)

お金のためだけに仕事をしている人はたくさんいるけど、熊谷さんのように人のために仕事をしている人もいて、すごいと思いました。僕も人を元気にしたり楽しませたりする仕事をしたいと思いました。

(1 年男子)

私も、熊谷さんのように人の役に立つような仕事をしたいと思っています。ウエディングプランナーのような笑顔で「ありがとう」と言われる仕事は、とてもやりがいの感じられる仕事だと思います。これからも、人の役に立てるような自分に向いている仕事に就きたいと思います。

(2 年女子)

僕は、この前従兄弟の結婚式に行って新郎新婦だけでなく、自分たちまでもうれしくて幸せな気分になりました。

裏でこんなに頑張っている人がいると知って驚きましたが、同時に感謝したいとも思いました。

(2 年男子)

ウエディングプランナーという仕事は、とても華やかで楽しそうだと思いましたが、実際には体力も必要だということを知り、仕事のイメージが変わりました。

「生まれ変わってもウエディングプランナーになりたい」という言葉がとても力強く、印象に残りました。自分の仕事に誇りを持っていて素敵だと思いました。

(3 年女子)

ウエディングプランナーという仕事は、とても素晴らしい仕事だと思いました。人の幸せのために働くというのが、とても良いと思いました。僕も人の幸せや喜びのために働ける仕事に将来就きたいと思いました。

(3 年男子)

部活動・その他の活躍



善光寺平 Robot Contest 2013 第2位

10月26日(土) ビックハットにおいて、善光寺平 Robot Contest 2013が開催されました。常盤中学校からは、1年生1台、2年生2台、3年生1台の計4台が出場しました。今年の競技は、「バベルの塔Ⅱ」と題して、「缶コーヒー・高さの違うペットボトル等を芯として、その外側に紙筒で被いをした上に、発砲球をのせ、その高さのポイントと発砲球のボーナスポイントを競う」ルールでした。

3年生の「梅の実」は、3年連続の出場で、昨年度の大会では優勝とアイデア賞を獲得していました。今年は、惜しくも決勝で筑摩野中に敗れたものの、技術賞も獲得して、実力を十分発揮することができました。次回の県大会では、悲願の優勝を目指します。

第49回 SBCこども音楽コンクール 長野大会の結果 (10月6日)

<講評>

2つの学校が一緒になって、こんなに素敵なハーモニーがつけられる合唱は、本当に素敵ですね。大変声質もそろい、響きが豊かになっています。歌詞を大切にしていることがよく伝わってきます。それは、フレーズの処理に表れています。「いきて」「ちからのかぎり」「いま」これらのキーワードをととても大切に歌っていますね！

さらに冒険して、前へ前へ進んでいくように、2つの学校の仲間とともに高めてください。

新人戦等の結果については、次回の学校だよりで報告いたします。

スマイル！ダンスコンテスト 優勝！



SBC ホームページ「スマイル！ダンスコンテストのページ」より
中央…越安美華さん

10月19日(土)、「スマイル！ダンスコンテスト」の決勝大会が、長野市のトイゴ広場の特設ステージで行われました。9月の予選を勝ち抜いた5チームが出場し、『信州 NO.1』を目指して、ダンスを競いました。熱戦の様子は、SBCの『夢テレビ！2013』で生放送されました。

大会のコンセプトは、「元気」「スマイル」「明るさ」。ダンスのスキルはもちろん、曲や衣装がコンセプトにあっているかも審査の重要なポイント。

KABA.ちゃん、ダンサーのDAISAKUさん、TOMOさんの3人が審査にあたりました。

最初の2チームが踊り終わった時点で、勝ち負けを判定。勝ち残ったチームが、暫定チャンピオンとして、次のチームの挑戦を受け、これを繰り返していく「勝ち抜きダンスバトル方式」で行われました。

そして、見事、優勝の栄誉をつかんだのは、本校3年の越安美華さんが所属する小中学生チーム「LEAPURE」(リーピュア)でした。

<平成25年度 須坂市「家庭の日」作文・ポスター入賞者>

○ 作文入賞者

1年 3席 原田 翔子さん 「家族」

○ ポスター入賞者

1年 2席 山部 文さん

2年 1席 清水 唯衣さん (右のポスター写真)

3年 2席 本田 帆乃佳さん

3年 3席 上倉 亜子さん 3席 田幸 美怜さん



ポスター入選作品は、旧上高井郡役所の市民交流室1で、11月9日(土)~11月17日(日) 午前9時から午後10時まで展示されています。ぜひ、ご覧下さい。